個人投資家さま向け

会社説明資料



2024年9月13日

ひゃくじゅうしぎんこう



百十四銀行

(東証プライム:証券コード8386)

百十四銀行について

決算ハイライト

成長戦略

株主還元

百十四銀行について

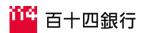
決算ハイライト

成長戦略

株主還元



百十四銀行のプロフィール



● 百十四銀行は1878年(明治11年)に香川県で創業し、146年の歴史を誇る地域金融機関です。

会社概要

2024年3月末現在

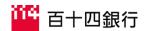
本店所在地	香川県高松市亀井町5番地の1	
創業	1878年11月1日	
総資産	5兆8,406億円	
総預金	4兆7,652億円(譲渡性預金含む)	
貸出金	3兆4,331億円	
資本金	3 7 3 億円	
発行済株式総数	28,790千株	
従業員数	2,147人(グループ全体)	
店舗数	133店舗 (店舗内店舗・クイックスクエア含む)	



[※]HYAKUJUSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM COMPANY LIMITED(2023年7月4日設立)

^{※2024}年4月1日付で新たに子会社1社(百十四共創投資 株式会社)を設立しています。

百十四銀行の歴史



- 1872年(明治5年)に公布された国立銀行条例に従い、1879年(明治12年)までに153の 国立銀行が設立されました。このうち、高松市に114番目に設立されたのが、当行の前身である第 百十四国立銀行です。
- 今では数少ない国立銀行条例に基づき設立されたナンバーバンクのひとつです。



創業当時の建物(1887年頃) 「第百十四国立銀行盛業の図」 三井淳牛画

旧本店 (現在の高松支店)

2024年 創業146年

2022年

東証プライム市場移行

2019年

百十四SDGs宣言

2016年

創業百周年

預金残高1兆円達成

四国アライアンス包括提携

1978年

1973年

東証一部上場

PINE

1966年 本店を現在地へ移転

商号を㈱百十四銀行に変更

1878年 第

第百十四国立銀行として創業

1872年

国立銀行条例が公布

1948年

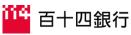


空襲で被災した旧本店



現在の本店ビル

地元の特性



- 香川県は本州と四国を結ぶ交通や物流の玄関口として重要な位置にあります。
- 瀬戸内の穏やかで豊かな自然や国際的な芸術祭など世界から注目もされ、訪日外国人旅行者は増 加傾向にあります。

高速道路と鉄道で本州とつながる玄関口



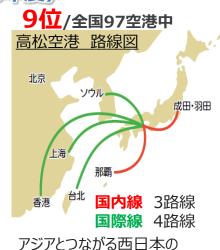
香川県と岡山県をつなぐ、高速道 路と鉄道上下2層の併用橋として は、世界最長。

現在3ルートある本州四国連絡 橋で最も早く1988年に開通。



際線による旅客数 (2023年度)

空港名	乗客数(人)
成田国際	26,002,234
東京国際(羽田)	19,099,508
関西国際	18,975,467
福岡	7,065,600
中部国際	3,215,600
新千歳	2,902,428
那覇	2,028,792
仙台	373,787
高松	261,340



拠点として旅客数は増加

船舶による人の往来

広島県



鹿児島県

高松港、十庄港(小豆島)、 宮浦港(直島)など本州や 島しょ部を結ぶ複数の航路が 整備され全国でも上位。

3位/全国

香川県 出典:国土交通省「港湾調査 港湾統計(年報)2022」

穏やかな気候と豊かな自然

1年を通じて日照時間が長く、降水量 も少ない瀬戸内特有の温暖な気候。 自然災害被害額は、少ない方から

全都道府県で5位と低位。



うどんを愛する県民性

人口1万人あたりの「そば・うどん店し 事業所数

(簡所) 1位/全国 5.08 4.33 3.80

1世帯あたりの「日本そば・うどん」の 年間支出金額 (千円)

1位/全国

18.9 11.8 9.6

香川県 山梨県 長野県 香川県 岡山県 静岡県

出典:総務省統計局「令和3年経済センサス」「2023年家計調査」

出典:東京航空局・大阪航空局「管内空港の利用概況集計表」

歴史ある広域店舗展開



- 香川県を基盤とし、戦後の復興期に大都市圏への出店を進め、現在11都府県において広域店舗 展開をしています。
- 大都市圏や広域瀬戸内圏でも各地域に根差した営業を行っております。
- **11都府県の広域店舗網** (店舗内店舗・クイックスクエア・コンサルティングプラザ含む 2024年3月末時点)



広域瀬戸内圏(30か店)

岡山県 13カ店兵庫県 4カ店愛媛県 5カ店広島県 2カ店徳島県 3カ店福岡県 1カ店

大都市圏 (8か店)

東京都2カ店愛知県1カ店大阪府5カ店

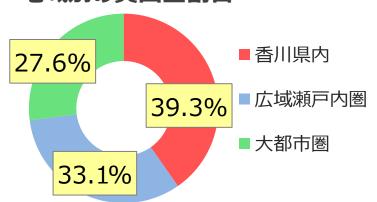
10.123714	O,5,1	1001 3214	_,,,,	2 (1)2/13	O/3/H
高知県	2力店				

※ 広域瀬戸内圏 [愛媛県、徳島県、高知県、岡山県、兵庫県、広島県、福岡県]

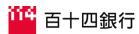
※ 大都市圏 [東京都、愛知県、大阪府]

開設年	支店名
1950年	大阪支店
1952年	岡山支店
11	東京支店
1958年	広島支店
1961年	神戸支店
1964年	名古屋支店

地域別の貸出金割合(2024年3月末)

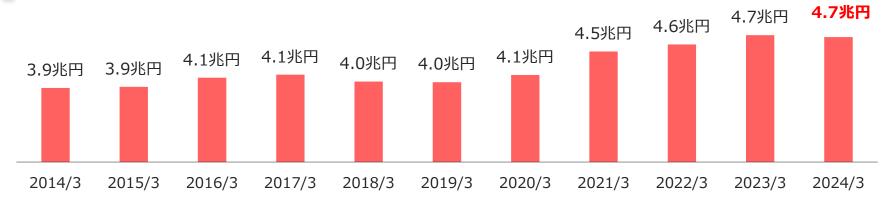


預金・貸出金の推移



- 香川県における強固な営業基盤と広域店舗展開により、総預金・総貸出は順調に増加しております。
- 2024年3月期の総預金4.7兆円・総貸出3.4兆円と、過去最高を更新しました。

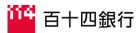
総預金(期末残高)



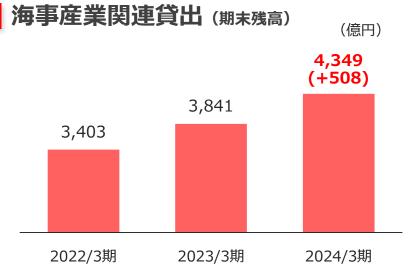
総貸出金(期末残高)



注力領域① (海事産業の成長支援)



- 瀬戸内は世界的な海事産業の集積地であり、当行は地場産業として古くより注力し、造船・船舶部品 製造・シップファイナンス等の海事産業関連貸出に関する審査や融資手法のノウハウを蓄積しています。
- 長期的視点から成長支援に注力し、海事産業関連貸出残高は順調に増加しています。



※()内は前期比増減

船舶の大型化や環境規制対応など、海事産業を取り巻く厳しい環境下も、審査やリスク管理の高度化を図り、長期的視点で支援をしています。







資料提供: 今治造船株式会社さま

注力領域②(国際業務)



- 国際業務では、外貨決済やシップファイナンスを中心とする外貨貸出の充実したサービスにより伝統的に強みを有し、地銀でトップの水準にあります。
- 2023年7月には、ベトナムにコンサルティングを行う現地法人「HYAKUJUSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM」を設立しました。情報収集・ビジネスマッチングに加え、進出後の支援まで一貫した対応しています。

国際業務

外国為替売買益※(2024年3月期)

37億円

3位/地方銀行 62行中

※外国為替取引に伴う収益で、主に為替予約 や為替デリバティブによる収益 外貨預金 (2024年3月期平均残高)

1,393億円

9位/地方銀行 62行中 国際業務貸出(2024年3月期平均残高)

3,287億円

9位/地方銀行 62行中

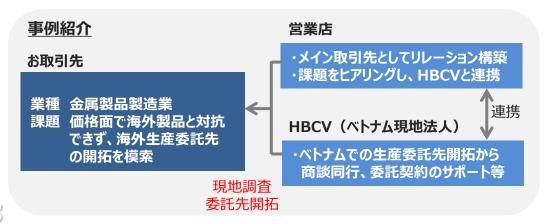
海外進出支援

HYAKUJUSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM

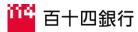
2023年7月から2024年6月

コンサル契約件数 12件

ベトナムにおけるコンサルティング会社の設立は 中四国の地方銀行として初



注力領域③ (コンサルティング)



- 法人のお客さまと経営課題を共有し、課題解決に向けたコンサルティングに注力しております。
- 個人のお客さまへは、ライフイベントに応じたコンサルを実施し、長期的な資産形成・資産承継に伴走しています。

手数料を支払っても金融機関から受けたいサービス

取引先・販売先の紹介 42.0%

支援制度の紹介や申請支援 35.3%

業務効率化(IT化·デジタル化) 21.5%

事業承継に関するアドバイス 20.3%

出典:金融庁 令和6年6月「金融機関の取組みの評価等に関する企業アンケート調査」

当行のコンサルティングメニュー

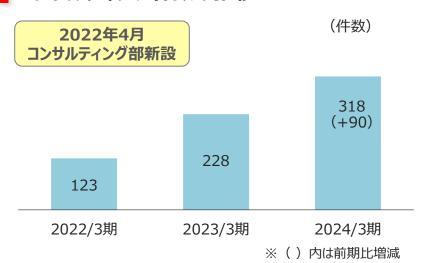
販路開拓支援(ブランディング、ビジネスマッチングなど)

ものづくり支援 (工場診断・補助金申請支援など)

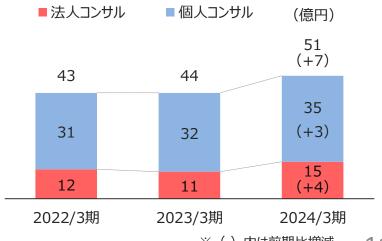
ICTコンサル (ICT導入・業務フロー見直しなど)

事業承継支援(同族承継・エクイティ出資など)

コンサルティング件数の推移



コンサルティング手数料の推移



百十四銀行について

決算ハイライト

当行の成長戦略

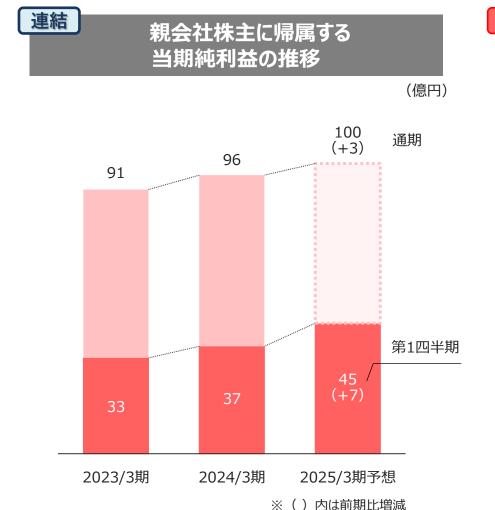
株主還元



2025年3月期第1四半期実績および見通し



- 2025年3月期第1四半期の親会社株主に帰属する当期純利益は、45億円(前期比+7億円) となりました。2025年3月期通期見通しは、100億円と増益を予定しています。
- 貸出残高の増加と貸出利回りの上昇により、2025年3月期第1四半期の顧客向けサービス業務利益は、29億円(前期比+8億円)となりました。

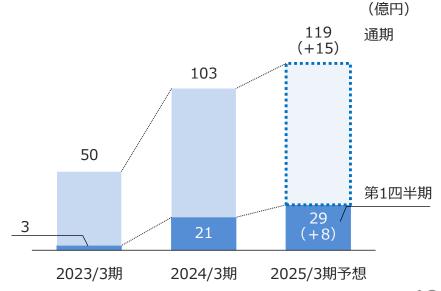


単体

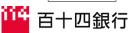
顧客向けサービス業務利益の推移

顧客向けサービス業務利益は、預貸金利鞘と手数料収入から経費を差し引いた指標で営業現場での稼ぐ力を表し、地方銀行の「本業の利益」と言われます。

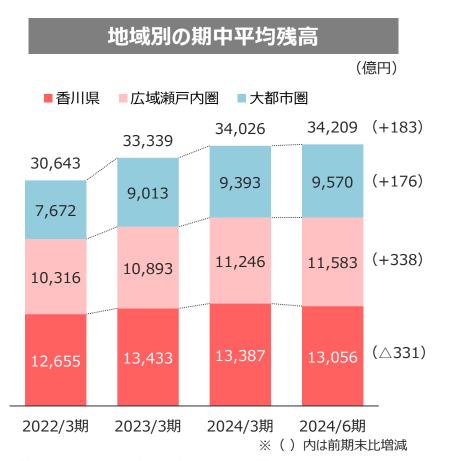
顧客向けサービス業務利益=貸出金平残×預貸金利回り差+ 役務取引等利益-営業経費



貸出金の状況

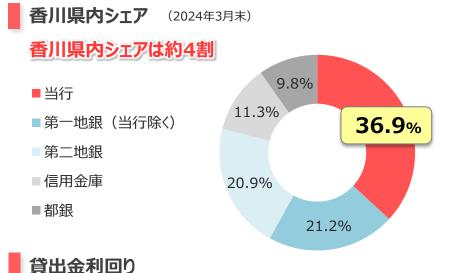


- 貸出金の期中平均残高は、香川県は減少しましたが、広域瀬戸内圏・大都市圏において増加し、3兆 4,209億円(前期末比+183億円)となりました。
- 貸出金利回りは、日本銀行の金融政策変更等もあり1.18%(前期末比+0.05pt)へ上昇しました。

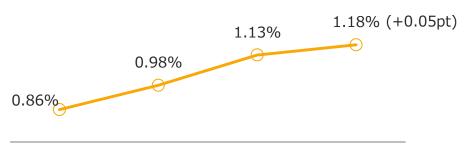


貸出金は各地域でバランスよく増加しています

広域瀬戸内圏 [愛媛県、徳島県、高知県、岡山県、兵庫県、広島県、 福岡県] 大都市圏 「東京都、愛知県、大阪府]



貸出金利回りは順調に上昇しています

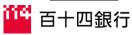


2022/3期 2023/3期 2024/3期 2

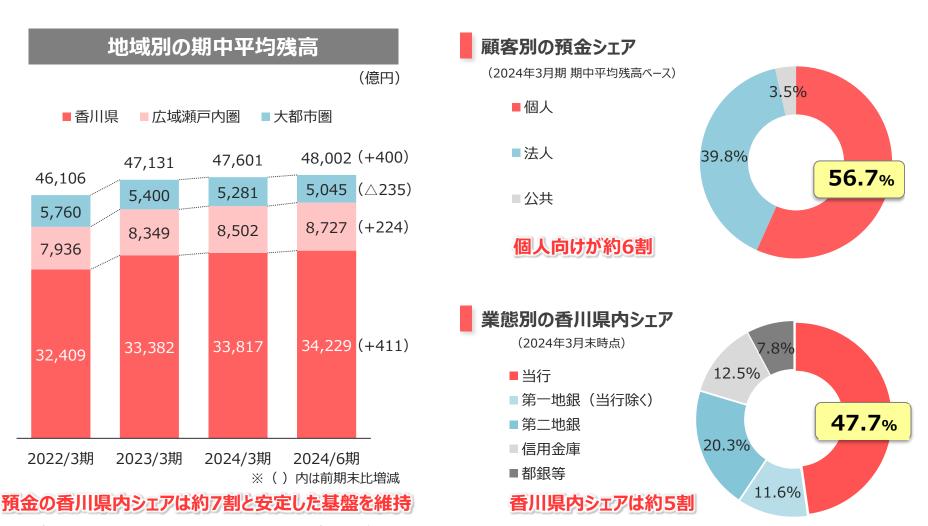
24/3期 2024/6期

※() 内は前期比増減

総預金の状況



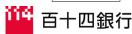
総預金の期中平均残高は、香川県および広域瀬戸内圏での増加により、4兆8,002億円(前期末比+400億円)となりました。



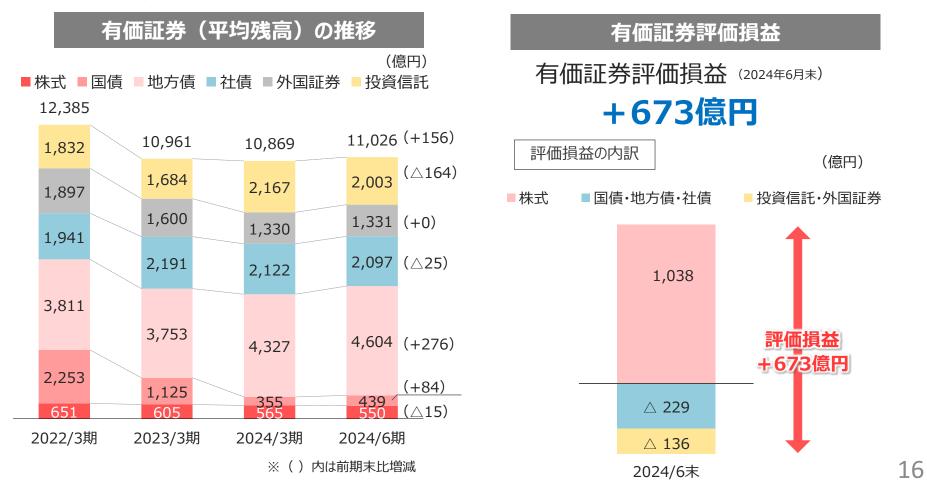
広域瀬戸内圏 [香川県を除〈四国3県、岡山県、兵庫県、広島県、福岡県] 大都市圏 [東京都、愛知県、大阪府]

15

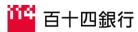
有価証券運用の状況



- 国内外の金利上昇により、国債・外国証券等の持ち値の悪い銘柄を一部整理してきました。銘柄整理も進み、残存年数の短い国債や地方債を中心に買入を進め、2024年6月期の有価証券 (平均残高)は1兆1,026億円(前期末比+156億円)となりました。
- 株価上昇による株式評価益を1,038億円有しているため、有価証券全体では673億円の評価益となっております。

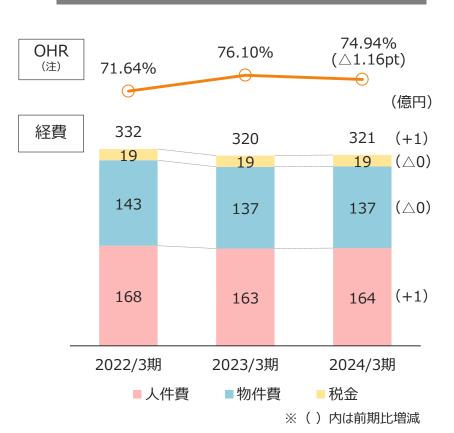


経費・OHR及び自己資本比率の状況



- ベースアップ等による人件費の増加等はあったものの、これまで進めてきた店舗統廃合等のコスト低減 もあり経費全体は低下傾向にあります。
- 当行の自己資本比率は、国内基準行に求められる水準を十分に上回り推移しています。

経費・OHRの推移



連結自己資本比率の状況(国内基準)



※()内は前期比増減

☞求められる水準以上の健全性を確保

外部からの評価



- 経営の健全性は、外部格付機関よりA格を取得しており、高く評価されています。
- 健康経営・子育てサポート・女性活躍などの社内環境整備や人材育成に対して、複数の評価認定を取得しています。

外部機関による格付

職場環境への評価

日本格付研究所 (JCR)

長期発行体格付



格付投資情報センター (R&I)

発行体格付



(2024年8月現在)



2024 健康経営優良法人 Health and productivity

Health and productivity ホワイト500

健康経営優良法人

2024年3月、四国 の金融機関として唯 一「ホワイト500」を 取得



プラチナくるみんプラス

子育てサポート企業として、2022年11月 に香川県内企業において初の取得



えるぼし

女性活躍推進法に基づき、女性の活躍に関する取組みが優良な企業として2016年7月に四国内企業において初の取得

☞社内環境整備や人材育成に高い評価

☞高い信用力を維持

百十四銀行について

■ 決算ハイライト

当行の成長戦略

株主還元



中期経営計画

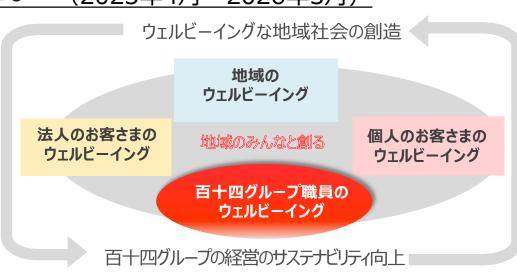


お客さま・地域・株主のみなさまから「百十四いいよ!」と言っていただけるような付加価値の高いサービスを提供していくことで、"地域のみんな"がウェルビーイングを実感できる「いい世の中」の実現と、百十四グループの経営のサステナビリティ向上をめざします。

<u>中期経営計画 「創ろうイ・イ・ヨ♪」(2023年4月~2026年3月)</u>

■重点戦略

- 1. 総合コンサルティング・グループの進化
- 2. 職員のウェルビーイング向上
- 3. 生産性の飛躍的向上
- 4. 持続可能な経営基盤の構築



株主価値の向上

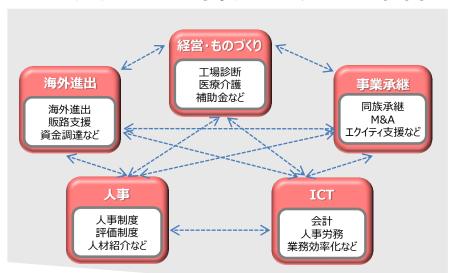
■経営目標(2026年3月期)

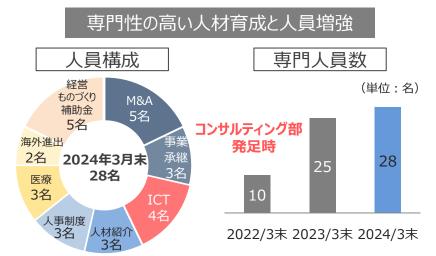
収益性	連結	当期純利益	85億円以上
健全性	連結	自己資本比率	9.0 <mark>%程</mark> 度
効率性	単体	OHR(業務粗利益ベース)	70%程度

法人のお客さまへの取組み



- 法人のお客さまの様々な課題を解決するために、コンサルティング業務に取り組んでいます。
- 課題解決力強化により、金融・非金融の両面でお取引のメイン化を図ります。





コンサルティング収益力の向上

コンサルティング件数の推移

継続的にコンサルメニューを 受注し、件数は順調に増加。



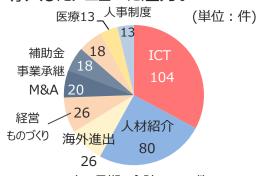
2023/3期

2024/3期

2022/3期

コンサルティング件数内訳

収益の多様化を図るとともに新しく 導入したメニューに注力。



2024年3月期 合計:318件

法人コンサル収益の推移

コンサルティング領域を広げ、 収益の持続的な増加を図る。



2022/3期 2023/3期 2024/3期

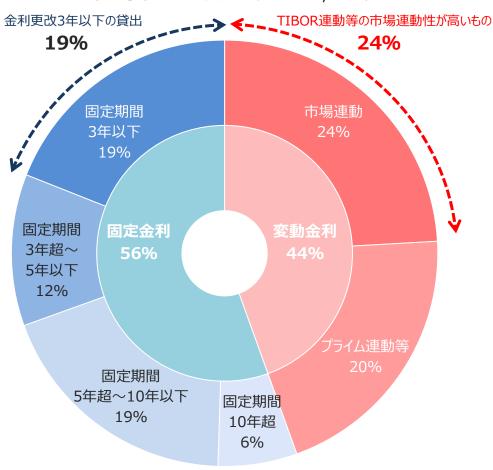
金利上昇への取組み



● 金融政策の変更を踏まえ、お取引先との対話を重ね、収益力の向上を図っていきます。

円貨貸出金の金利別内訳

2024年3月末 円貨貸出残高3兆1,628億円



円金利上昇による影響試算

円貨貸出金の利息収入



個人のお客さまへの取組み



人生100年時代におけるお客さまのさまざまなニーズを長くサポートし、生涯価値(ライフタイムバリュー) の向上につなげるコンサルティングを実践しています。



預り資産契約数(積立)

資産形成層のニーズが高い積立 商品の契約件数は増加。

(単位:件数)

iDeCo



■投信積寸

NISA

預り資産残高

新NISAを活用した投資信託や 一時払保険販売に注力。

(単位:億円)

金融商品仲介



一時払保険

■投資信託 ■

5,622

住宅ローン残高

に住宅ローン残高を積み上げ。

家計収支や保険のご相談等を起点

2022/3期 2023/3期 2

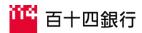
2024/3期

(単位:億円)

5,691

23

地域共創への取組み



- 地方公共団体等との共創体制を構築し、「ひと」と「しごと」の好循環を支える「まち」の活性化に取り組んでいます。
- 地域課題の解決に自ら取り組み、地域と百十四グループの持続的成長を実現します。

観光コンテンツの造成

金刀比羅宮と地元活性化に向けて参拝者増加を図るため、「伝統文化」「海の神様」をテーマとした高付加価値な体験型ツアーを作成しました。





特別なコンテンツを造成し海外富裕層の誘客促進

地方創生への取組み

香川県や医師会と連携し、後継者不在の開業医と 承継希望の医師をマッチング。医療機関・診療所の 廃業を防ぎ、地域医療の継続と発展を支援しています。

内閣府より令和5年度 地方創生に資する金融機関等の

「特徴的な取組事例」

に選定されました



企業版ふるさと納税支援による地域活性化

香川県下の自治体と企業版ふるさと納税制度に関する連携協定を結んでいます。

ふるさと納税制度を通じて地域活性化へつなげています。

ふるさと納税の活用事例



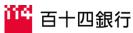
香川県内10市町村(高松市、 三木町、さぬき市、多度津町、 琴平町、まんのう町、観音寺市、 三豊市、小豆島町、土庄町)と 企業版ふるさと納税に関する連携 協定を結んでいます。





2024年8月末時点

成長投資への取組み



- これまで進めてきた構造改革により人員の適正化とコスト低減を実現してきました。
- 構造改革の効果から人的資本やデジタル関連等、戦略的な投資は積極的に行い、成長分野を強化し ていきます。

構造改革の効果

人員の適正化とコスト低減を実現



人的資本への投資

専門人材育成やリスキリング等の人的資本への投資を強化

(単位:時間) 【人的資本投資額※】 【研修延べ時間】 (単位:百万円) 213 +7231,860 +6,957 24,903 140 2023/3期 2024/3期 2023/3期 2024/3期 ※教育研修費、長期研修参加者人件費等

DXへの投資

DX投資によりお客さまへの提供価値の向上を促進

【システム関連投資額】(単位:億円)



法人ポータルによる 非対面チャネル提供

地域デジタルプラット ホームの構築

生成AIを活用した 業務変革

データ分析・可視化に よる営業活動向上

2024/3期 2025/3期予

※クイックスクエア・振込支店を含む、店舗内店舗含まず

創るうイ・イ・ヨ♪

トライ★ミライ!

気候変動等、環境課題への取組み



- 持続可能な地球環境や社会の実現に向けた取組みを行っております。
- CO2排出量の削減状況

2023年度のCO₂排出量(Scope1及びScope2)は、 2013年度比で 58.1 %減少しました。2030年度に 2013年度比50%削減の目標を前倒して達成しました。

(単位:トン) 【当行のCO。排出量】 ■Scope1(直接的排出) 9,810 ■Scope2(間接的排出) 922 6,446 5,526 2013年度比 703 58.1%削減 630 2013年度比 4,101 8,888 50%削減目標 607 5,743 を前倒しで達成 4,896 カーボン 3,494 ニュートラル

2013年度 2021年度 2022年度 2023年度 2030年度 2050年度

2030年度目標を2013年度比75%削減へ見直し

ESG評価の向上 「グリーンパートナー2023」(森林づくり部門)





林野庁から森林保全 活動とCO₂吸収量等の 取組みが評価され選定

所有資産の有効活用を通じたCO2削減

当行保養所の跡地に、太陽光発電設備を建設。発電した電力全量を自己消費することにより、CO₂排出量を削減しています。



「エネルギー利用環境負荷 低減事業適応計画」 の認定を受けました。

⇒銀行業では国内初

新築店舗は、CO2排出量を実質ゼロとする『ZEB』(ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング)としています。





建物で必要な電力を 省エネと創エネを活用し、 CO2排出量を0%へ

FTSE Russell ESGレーティング

2.7 (2023年回答ベース)

FTSE Blossom Japan SectorRelative Index構成銘柄 に選定

CDP気候変動スコア

前年度評価Cを上回る B-評価を取得 (2023年回答ベース)

百十四銀行について

■ 決算ハイライト

当行の成長戦略

株主還元

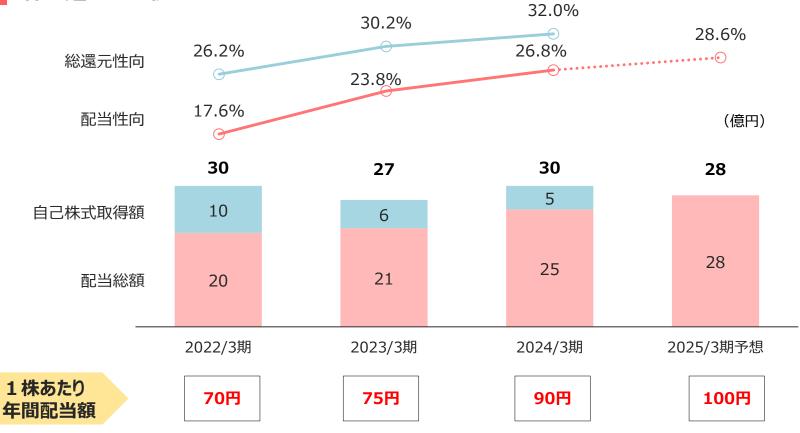


配当実績及び見通し



- 配当については、安定的な利益還元に配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営 環境等を総合的に考慮した上で実施しています。
- 総還元性向30%程度を目安とし、経済環境等を勘案のうえ、株主還元を検討します。
- 2025年3月期は、1株あたり年間100円の配当を予想しています。

株主還元の推移



株主優待制度



- 株主さまへの還元の一環として、株主優待制度をご用意しております。
- ▶ 香川県の特産品やSDGsの主旨に沿った寄付などをお選びいただけます。

対象となる株主さま	3月末現在で100株以上を1年以上継続保有 ^(※) いただいている株主さま	
概要	保有株数100株以上500株未満	2,500円相当の香川県産品
保有株数に応じて 専用カタログを送付	保有株数500株以上	5,000円相当の香川県産品

(※) 1年以上継続保有とは、基準日(3月末日)とその前年の3月末日及び9月末日の株主名簿に同一株主番号で100株以上の保有記録が連続して記載、または記録されていることとします。

香川県産品



寄付コース



株価の推移



株価の推移 2023年4月1日から2024年8月30日(最終営業日)

2023年4月1日を100として指数化



主な株式指標(2024年8月30日時点)

	2024年6月3日 2024年8月30 年初来高値(終値) (終値)	
株価	3,535円	2,697円
PER	10.52倍	8.02倍
PBR	0.31倍	0.23倍

PER (株価収益率) =株価/1株当たり利益 (2024年3月期)

PBR (株価純資産倍率) = 株価/1株当たり純資産 (2024年3月期)

配当利回り

当行	プライム市場平均	プライム市場 銀行業平均
3.02% ^{※1}	2.03% ^{※2}	2.53% ^{※3}

- ※1) 1株あたり配当金予想100円/株価3,315円(2024年7月31日終値)
- ※2)「日本取引所グループ」(2024年7月 プライム加重平均利回り)
- ※3)「日本取引所グループ」(2024年7月 業種別上場株式平均利回り)

本説明資料やIR全般に関するご意見・ご感想・お問い合わせは、 下記までお願いいたします。

株式会社百十四銀行 経営企画部 経営企画グループ

電話

087 (836) 2787

F A X

087 (836) 3677

E-mail

keiki.kikaku@114bank.co.jp

 $HPTF^{*}VX$

https://www.114bank.co.jp/

- ◆ 事前に百十四銀行の許可を得ることなく、本資料を転写・複製し、 または第三者に配布することを禁止いたします。
- ◆本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。
- ◆本資料に記載された事項の全部または一部は予告なく修正または変更されることがあります。
- ◆ なお、本資料に含まれている将来の業績に係る記述は、現時点で 入手可能な情報に基づき判断したものであり、将来の業績は経営 環境の変化等の様々な要因により変動する可能性がありますことに ご留意ください。

